

調査票番号

産業廃棄物実態調査票(令和4年度実績)【その1】

1. 本調査の対象期間は**令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）の1年間**です。
なお、質問によっては、別の期間を指定する場合があります。
2. 本調査票が**送付された事業所のみを対象**としています。従って、他所に診療所・福祉施設等がある場合でも、それらの事業所は本調査の対象とはなりません。
3. 産業廃棄物等（事業所で不要となり、有償で取引されたものを含む）が調査の対象期間中に何も発生しなかった場合は、本調査票【その1】の「事業所の概要」、「事業の概要」欄をご回答いただき、「廃棄物等発生の有無」欄を「2. 発生しなかった」に○を付けてご返送ください。
4. 本調査における汚泥の発生量は、脱水機投入前の濃縮汚泥の量を記入してください。
5. 別紙「調査票の記入要領・記入例」を参考にしてください。

事業所の概要	事業所名			
	所在地	〒 ー ー		
	業 種		主 な 業務内容	
	記 入 者	部・課名：		氏 名：
	電話番号	ー ー ー	FAX番号	ー ー ー

事業の概要	従業員数（全事業所記入）	病床数（医療機関のみ記入）
	貴事業所の令和5年3月31日現在の従業員数（パート等の臨時職員及び役員等を含む）を記入してください。	貴事業所（医療機関）の令和5年3月31日現在の病床数を記入してください。
	_ _ _ _ _ _ _ _ 人	_ _ _ _ _ _ _ _ 床

廃棄物等発生の有無	令和4年度の1年間に産業廃棄物等（事業所で不要となり、有償で取引されたものを含む）は発生しましたか。該当する番号に○を付けてください。	
	1. 発生した	2. 発生しなかった

産業廃棄物等が発生していない事業所に対するアンケートはここまでです。このままご返送ください。

別紙「調査票の記入要領・記入例」を参考にして、**本票裏面の「調査票【その2】」に貴事業所から発生した廃棄物等の状況について記入してください。**

なお、この調査では廃棄物等の発生から中間処理、さらに最終処分（埋立処分あるいは再生利用）されるまでの一連の流れを把握するため、以下の項目についてお尋ねしています。

○事業所で不要となったものを「売却」している場合（廃棄物等に該当しない場合もありますが、調査の対象としています。）

○事業所内もしくは処理業者・廃品回収業者などで再生利用（リサイクル）している場合

○処理業者に焼却や破砕などの中間処理を委託している場合 ○処理業者に埋立処分を委託している場合

○事業所内で何らかの処理を行い、自社処分している場合 ○処分せず、保管中の場合

○事業所内で何らかの処理を行い、処理業者に処理を委託している場合

産業廃棄物実態調査票＜令和4年度実績＞【その2】

●別紙、「調査票の記入要領・記入例」、「廃棄物分類番号表」を参考に記入してください。
●自社で発生した副産物(産業廃棄物、有償・無償引渡物)全てが対象となります。再生利用、売却をしている場合も記入してください。

①事業所で発生した廃棄物の名称
②廃棄物の分類番号
③年間の発生量(中間処理する前の量)
④自社での中間処理方法
⑤中間処理後の量
⑥処理・処分の方法
⑦処理・処分先又は再生利用先の名称等
⑧処理・処分先又は再生利用先の所在地
⑨委託中間処理の方法
⑩委託中間処理後の処分の方法
⑪再生利用用途
⑫再生利用・最終処分場所
⑬再生利用・最終処分先の名称

Main data entry table with columns: 事業所で発生した廃棄物等の発生量, 自社での中間処理, 自社処分・自社再利用、委託処理・処分, 委託中間処理, 自社・委託での資源化, 委託中間処理後の処分. Includes rows for H2 and H3.

④中間処理方法コード表
A: 焼却, B: 脱水, C: 天日乾燥, D: 機械乾燥, E: 油水分離, F: 中和, G: 破碎, H: 分級, I: 圧縮, J: 溶解, K: 切断, L: 焼成, M: 堆肥化, N: 銀回収, O: コンクリート固型化, P: 乾熱滅菌, Q: 煮沸(15分以上), R: オートクレーブ, S: 薬物消毒, V: 濃縮, W: 油化, X: 造粒固化・混練固化, Z: その他

⑥処理・処分方法コード表
＜自社処理＞ Q1: 自社(または自社他工場)の処分場で埋立処分した, V1: 自社(または自社他工場)で再利用した, W1: 売却(利益があった)した, Z1: 自社で保管している
＜市町村へ委託処理＞ R1: 市町村、一部事務組合等が設置する一般廃棄物処分場で埋立処分した, R5: 市町村の清掃工場等で処理(焼却、破碎、脱水等)した(市町村のごみ収集を含む), R6: 市町村の清掃工場でリサイクルした
＜産業廃棄物処理業者等へ委託処理＞ S1: 処理業者の処分場で中間処理をせず、直接埋立処分した, T1: 処理業者で直接海洋投入した, U1: 処理業者に中間処理を委託した(資源化・リサイクルを含む), X1: 廃品回収(資源)業者、あるいは納入業者、関連企業等でリサイクル(無償譲渡)した
＜その他＞ Z9: その他

⑨委託中間処理方法コード表
A: 焼却, B: 脱水, C: 天日乾燥, D: 機械乾燥, E: 油水分離, F: 中和, G: 破碎, H: 分級, I: 圧縮, J: 溶解, K: 切断, L: 焼成(燃料), M: 堆肥化(発酵), N: 銀回収, O: コンクリート固型化, P: 乾熱滅菌, R: オートクレーブ, S: 薬物消毒, T: 金属(鉄)回収, U: 非鉄金属回収, V: 濃縮, W: 油化, X: 造粒固化・混練固化, Y: 解体, Z: その他

⑪再生利用用途コード表
10: 鉄鋼原料, 20: 非鉄金属等原材料, 30: 燃料, 31: 木炭・炭化物, 41: 飼料, 42: 肥料, 43: 土壌改良材, 50: 土木・建設資材, 51: 再生木材・合板, 52: 再生骨材・再生路盤材, 60: パルプ・紙原材料, 70: ガラス原材料, 80: プラスチック原材料, 81: 再生タイヤ, 90: セメント原材料, 91: 再生油・再生溶剤, 92: 中和剤, 93: 高炉還元, 98: その他